

令和6年度版

よ く わ か る 公 共 事 業

～ 公共事業の目的、効果、進捗状況を情報発信 ～

高崎地域



どんな効果があるの？



事業の進み具合は？

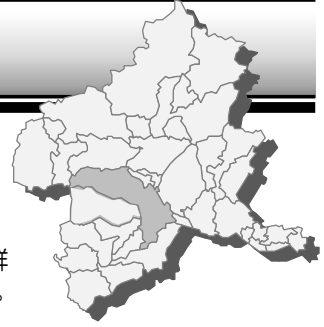
何のために事業しているの？



どんな事業？



高崎地域



高崎地域は、商工業が発達している都市部と、農林業を主とした中山間地域を有し、都市観光から自然体験型レジャーなど多彩な魅力ある観光資源が多く存在します。

また、新幹線や高速道路網が充実し、東京圏からの群馬の玄関口としての役割や、高崎駅周辺地区においては、大規模商業施設や「Gメッセ群馬」などの、新たな拠点施設が完成し、更なる発展が期待されています。

地域の優れた特性

- 西毛地域の中心地で、群馬を代表する北関東の中核都市です。高崎駅を中心に商業施設の集積やビジネス環境が整い、活力ある中心市街地を形成しています。集客力が高い魅力ある都市として、県全体の活性化への力強い牽引役が期待されています。
- 平成29年10月にユネスコ「世界の記憶※」に登録された「上野三碑」など、貴重な遺産が受け継がれています。

地域の現状と課題

- 過去に被害があった箇所を中心に、水害リスクを軽減するための取組が求められています。
- 通学路の歩道整備率が県内の他地域に比べ低く、交通人身事故発生件数も多いことから、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が必要です。
- 全国から人を呼び込む魅力あるまちづくりに向け、市街地の良好な都市景観や居住環境を確保するための取組が求められています。
- 地域間連携の強化を図るための取組が求められています。
- 市街地を中心に交通渋滞が発生しており、市街地の円滑な交通を確保し、鉄道駅や「Gメッセ群馬」へのアクセス性向上を図るための取組が求められています。
- 中山間地域では人口流出が続き、森林・里山の荒廃や耕作放棄地の増加が懸念されていることから、農林業や観光業などの中山間地域における地場産業の振興を図るための取組が求められています。



県民の声

- 過去に溢れた箇所の水害対策を進めてほしい。
- 学校周辺の通学路の安全点検や歩道整備を進めてほしい。
- 地域間を結ぶ西毛広域幹線道路の早期整備をお願いしたい。
- 交通渋滞が著しい箇所の対策を進めてほしい。
- 農林業・観光振興の充実や地場生産品等のブランド化などによる産業振興が重要

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため、一級河川箇所の堤防嵩上げ等を推進します。
- ② 過去に被害があった箇所を中心に水害リスクを軽減するため、一級河川烏川の河川改修等を推進します。
- ③ 土砂災害リスクを軽減するため、向荒久沢の土石流対策やはるな郷A地区のがけ崩れ対策等を推進します。
- ④ 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、県道渋川松井田線の落石対策や西毛広域幹線道路の整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 農林業や観光業などの中山間地域における地場産業の振興を図るため、フルーツラインの整備等を推進します。
- ② 地域間連携を強化するため、県道高崎渋川線バイパス4車線化整備、(都)前橋長瀬線の現道拡幅等を推進します。
- ③ 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、県道井野停車場線の歩道整備等を推進します。

～掲載事業一覧～

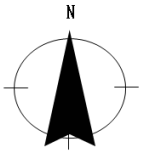
高崎地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
1	堤防嵩上げ	高崎市吉井町中島	一級河川鍬川	1
2	河川改修	高崎市中豊岡町	一級河川烏川(下流工区)	2
3		高崎市乗附町・鼻高町	一級河川碓氷川(高崎工区)	3
4		高崎市町屋町～下室田町	一級河川烏川(上流工区)	4
5		高崎市岩鼻町～綿貫町	一級河川井野川	5
6		調節池整備	高崎市綿貫町～大八木町	一級河川井野川
7	土石流対策	高崎市乗附町	向荒久沢	7
8	がけ崩れ対策	高崎市箕郷町松之沢	宅地地区	8
9	土石流対策	高崎市倉渕町三ノ倉	堀谷戸沢	9
10	がけ崩れ対策	高崎市倉渕町権田	小高地区	10
11	土石流対策	高崎市下室田町	花見町1	11
12		高崎市鼻高町	上鼻高沢	12
13	がけ崩れ対策	高崎市箕郷町松之沢	はるな郷A地区	13
14	落石対策	高崎市榛名湖町・榛名山町	県道渋川松井田線	14
15	電線共同溝	高崎市上大類町	県道高崎駒形線(上大類町工区)	15
16	バイパス整備	高崎市箕郷町下芝～下里見町	西毛広域幹線道路(高崎西工区)	16
17		高崎市棟高町～箕郷町下芝	西毛広域幹線道路(高崎工区)	17
18		高崎市下里見町～安中市下秋間	西毛広域幹線道路(高崎安中工区)	18
19		高崎市吉井町岩崎～矢田	県道高崎神流秩父線(矢田工区)	19
20	農道整備	高崎市中室田町～箕郷町矢原	榛名南麓2期地区(フルーツライン)	20
21	バイパス整備	高崎市金古町	県道高崎渋川線(2期工区)	21
22	現道拡幅	高崎市箕郷町和田山～富岡	県道箕郷板鼻線(富岡工区)	22
23	バイパス整備	高崎市根小屋町～藤岡市篠塚	県道寺尾藤岡線(山名工区)	23

～掲載事業一覧～

高崎地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
24	現道拡幅	高崎市倉沢町権田	国道406号(権田工区)	24
25		高崎市綿貫町	県道前橋長瀬線(綿貫工区)	25
26		高崎市綿貫町～岩鼻町	(都)前橋長瀬線(高崎工区)	26
27		高崎市江木町～芝塚町	(都)高崎前橋線	27
28		高崎市双葉町～上中居町	(都)競馬場通り線	28
29	交差点改良	高崎市下豊岡町	国道406号(君が代橋西交差点)	29
30		高崎市上室田町	県道安中榛名湖線 (榛名山町八本松交差点)	30
31	歩道整備	高崎市新町	(都)笛木通り線	31
32		高崎市吉井町神保	県道高崎神流秩父線(吉井町神保工区)	32
33		高崎市足門町	県道前橋箕郷線(足門町工区)	33
34		高崎市下室田町	国道406号(下室田町工区)	34
35		高崎市倉沢町三ノ倉	国道406号(三ノ倉工区)	35
36		高崎市吉井町下長根	国道254号(下長根工区)	36
37		高崎市井野町	県道井野停車場線(井野町工区)	37
38	電線共同溝	高崎市住吉町	県道高崎渋川線(住吉町工区)	38
39		高崎市大橋町	県道高崎渋川線(大橋町工区)	39
40	住戸改善	高崎市中居町	中居県営住宅	40



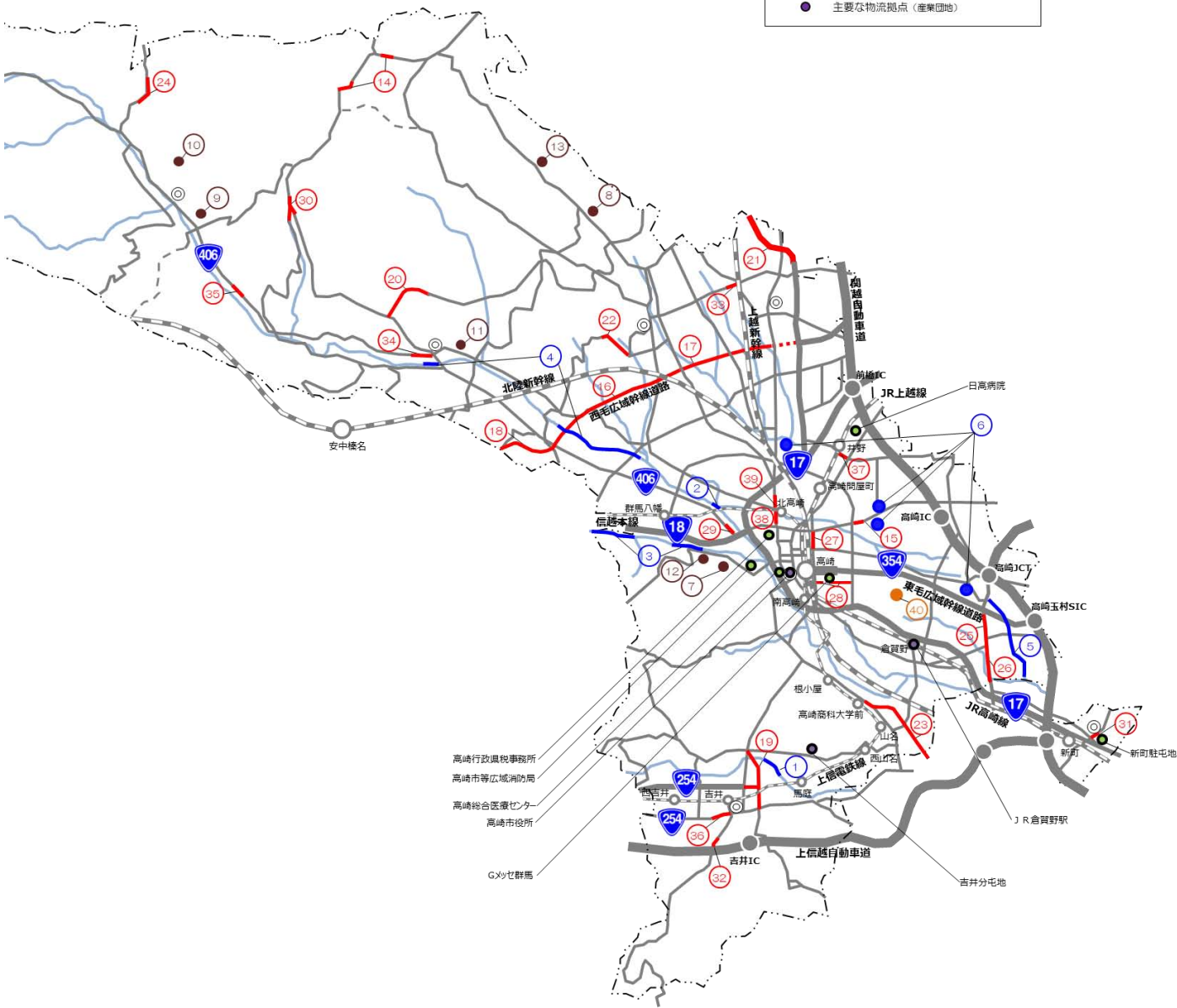
凡 例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【その他】

- 主要な防災拠点（1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産集卸地）



高崎行政興務事務所
高崎市等広域消防局
高崎総合医療センター
高崎市役所

G・サセ群馬

JR倉賀野駅

吉井分屯地





どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による河川氾濫の水害リスクを軽減するため

堤防を嵩上げて、
流せる水の量を
増やしました

地元の声

- ・近年の豪雨で地域が冠水してしまうのではと心配（地元住民）
- ・家が川の近くにあるため、氾濫しないようにしてもらいたい（地元住民）

事業前

◆大雨時、支川等から急激に水が流れ込むため、河川が氾濫するおそれがありました

令和元年台風19号の様子



事業前の状況

事業後

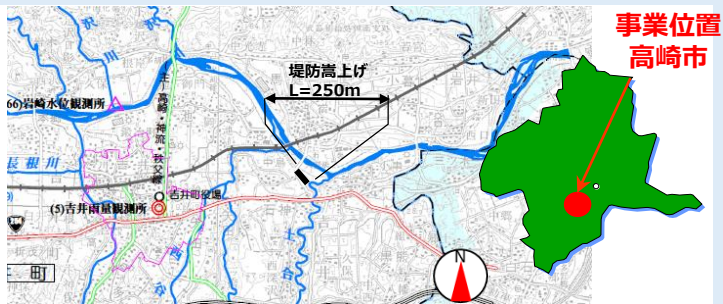
◆堤防を設置することにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市吉井町中島
- 事業内容：堤防嵩上げ 延長 250m
- 事業期間：令和2年度～令和4年度

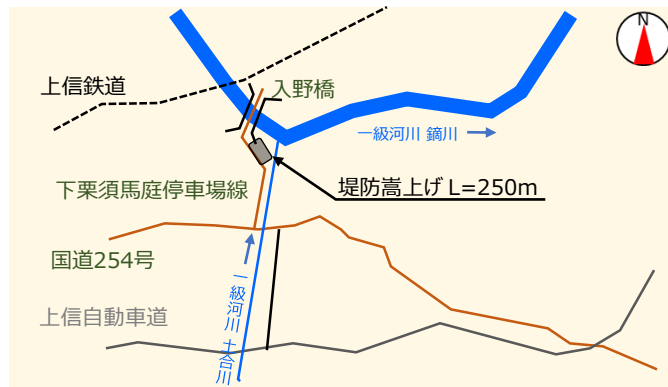


事業位置
高崎市

事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に堤防嵩上げ工事が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減し、
社会経済の壊滅的な被害を回避するため

堤防をつくり、流せる 水の量を増やしました

地元の声

- ・ 溢れた水が家のそばまでみるみる迫ってきて怖い (地元住民)
- ・ 浸水被害が出ないように早く堤防をつくって欲しい (学校関係者、地元企業)

事業前

◆ 堤防がない又は低いため、大雨の時は洪水により家屋が浸水するおそれがありました。



平成27年台風18号

事業前の状況

事業後

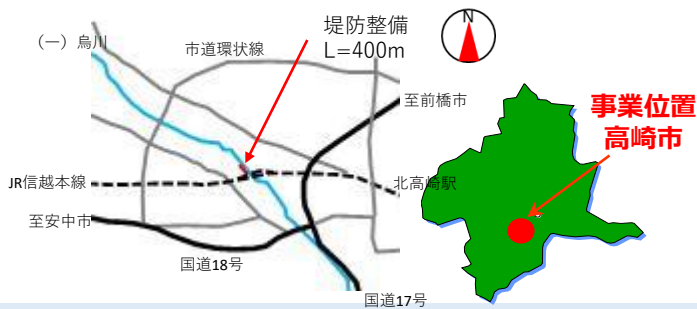
◆ 堤防をつくることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

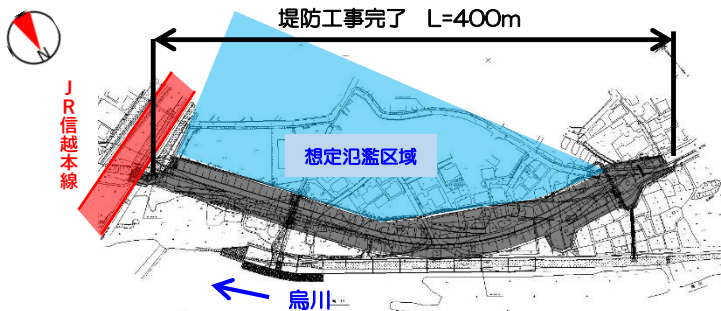
- 事業箇所：高崎市中豊岡町
- 事業内容：堤防整備 延長 400m
- 事業期間：平成24年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

今、何をしているか

令和3年度に堤防工事が完了し、河川の氾濫による被害のリスクを軽減しました



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防をつくり、流せる水の量を増やします

地元の声

- ・近年の豪雨で堤防から水があふれてしまうのではと心配（地元区長）
- ・家が川の近くにあるため、氾濫しないようにしてもらいたい（地元住民）

事業前

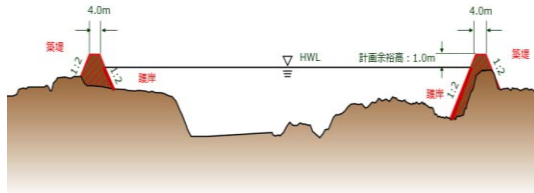
- ◆ 堤防の高さが低いため、洪水時に浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況
(令和元年台風19号)

事業後

- ◆ 堤防を高くすることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。

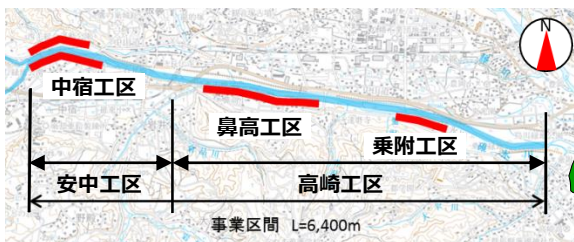


代表横断面図（中宿地区）

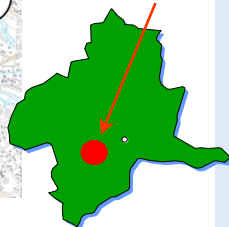
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：高崎市乗附町、鼻高町
- 事業内容：築堤 延長 6,400m
(うち、高崎工区は1,800m)
- 事業期間：平成28年度～



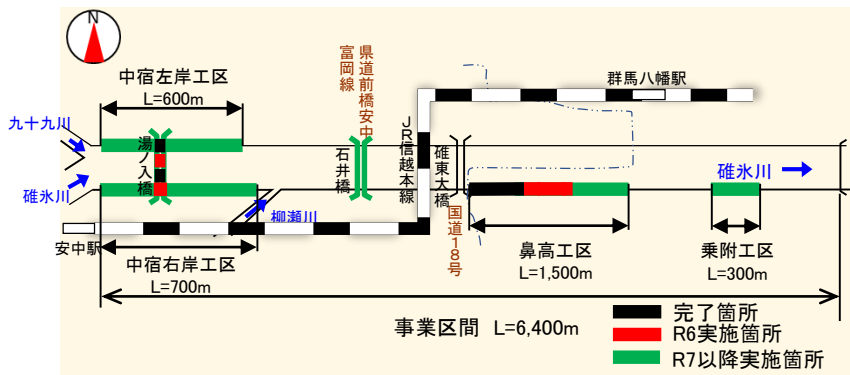
事業位置
高崎市



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は引続き堤防を整備する工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防をつくり、流せる
水の量を増やします

地元の声

・自宅の前の堤防が周りよりも低い（堤防が無い）ので最近のような大雨が降ると心配です。（地元住民）

事業前

◆大雨の時、堤防がない区間や堤防の高さが低い箇所から浸水被害が発生しました。



平成27年台風18号

出水状況

事業後

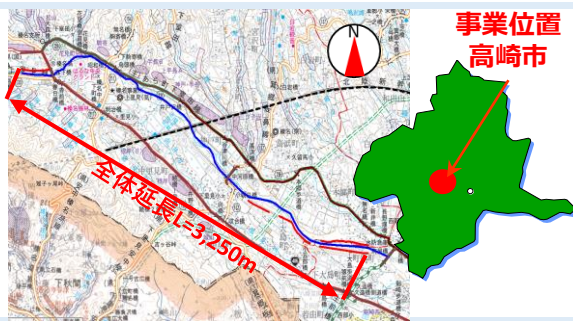
◆堤防をつくることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

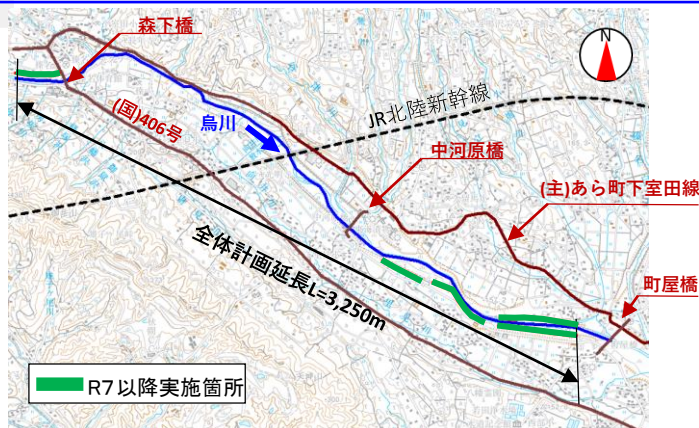
事業の概要

- 事業箇所：高崎市町屋町～下室田町
- 事業内容：堤防整備 3,250m
- 事業期間：平成30年度～



事業位置
高崎市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き堤防予定地の用地取得を実施します。



堤防予定地



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を広げて流せる 水の量を増やしました

地元の声

・最近では集中豪雨等により急激な水位上昇が頻発しているため、浸水被害がでないように早く対策してほしい。(地元住民)

事業前

◆ 川幅が狭く、洪水時に浸水被害が発生しました。



事業前の状況 (常慶橋下流)

事業後

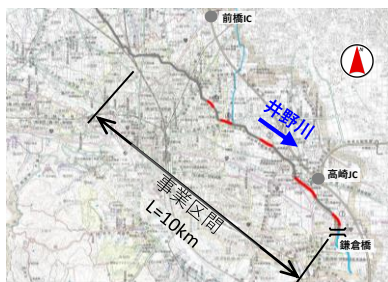
◆ 川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

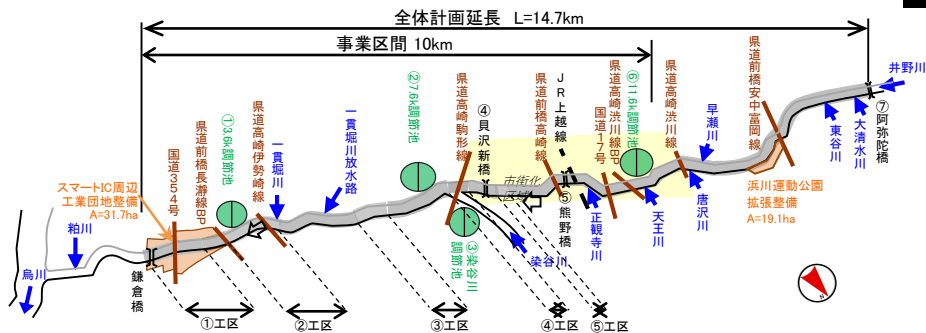
- 事業箇所：高崎市岩鼻町～綿貫町
- 事業内容：河川改修 延長 10km
- 事業期間：平成27年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

今、何をしているか

令和3年度までに護岸工事を実施し、計画区間の改修が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

一級河川 井野川 調節池整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

調節池を整備して水を貯留し、河川に流れる水量を少なくします

地元の声

・最近では集中豪雨等により急激な水位上昇が頻発しているため、浸水被害がでないよう早く対策してほしい。（地元住民）

事業前

◆集中的な降雨があった際、河川への流入量が増え、洪水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況（常慶橋下流）

事業後

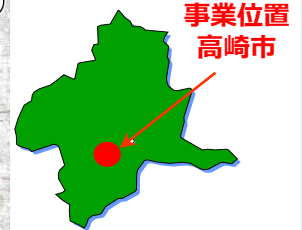
◆調節池に雨水を一時的に貯留することで、河川への流入量を減らし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の概要

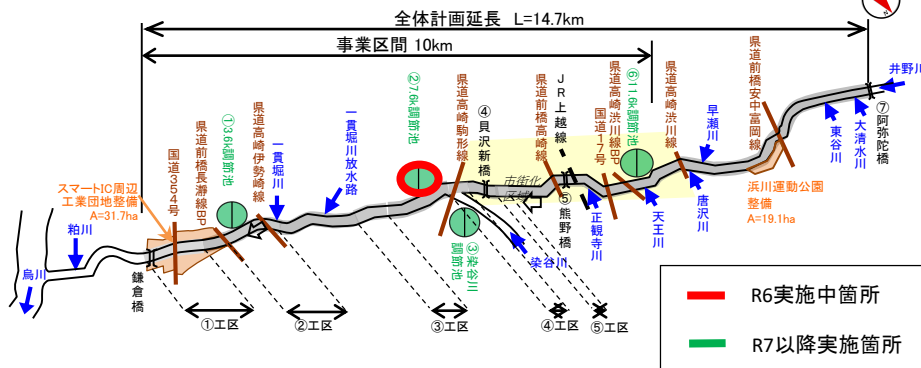
- 事業箇所：高崎市綿貫町～大八木町
- 事業内容：調節池 4箇所
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度も引き続き、用地測量及び計画予定地の用地取得を実施します。



計画地現況

事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

・近年、全国で土砂災害が発生しており、身近でも発生しないか心配している。（地元住民）

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクが軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市乗附町
- 事業内容：砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間：平成28年度～令和3年度

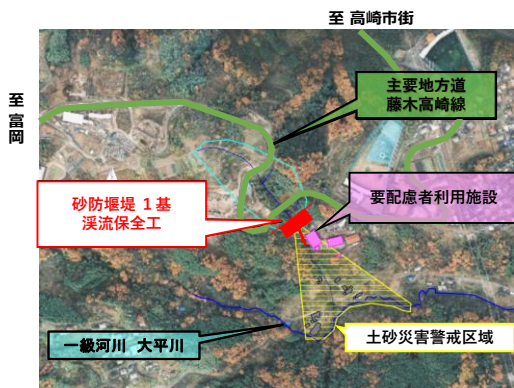


事業位置
高崎市

事業の進捗状況（令和3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度で砂防堰堤が完成し、事業完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法枠を
つくりました

地元の声

- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると心配。(地元住民)
- ・過去にがけ崩れが起きたこともあるため、心配。(地元住民)

事業前

◆住宅地の裏側に急斜面があり崩落の危険がありました。



事業前の状況

事業後

◆法枠を整備して斜面の崩壊を未然に防止しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町松之沢
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成30年度～令和4年度

※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に本事業は完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

土石流対策施設をつくりました

地元の声

・近年、全国で土砂災害が発生しており、身近でも発生しないか心配している。（地元住民）

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆土石流対策施設の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



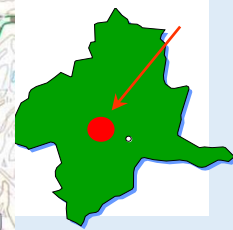
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市倉渕町三ノ倉
- 事業内容：土石流対策施設 1基
- 事業期間：平成28年度～令和5年度



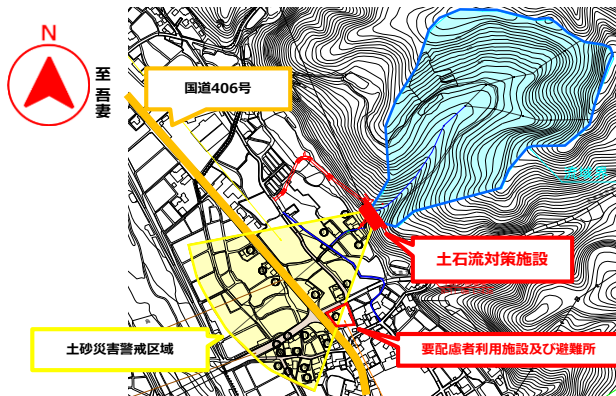
事業位置
高崎市



事業の進捗状況（令和5年度完了）

今、何をしているか

令和5年度で土石流対策施設が完成し、事業完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了





どのような未来を目指すための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

法枠をつくります

地元の声

近年、全国で土砂災害が発生しており、裏の山が崩れないか心配している。(地元住民)

事業前

◆斜面が急であるため、平成29年台風21号によりがけ崩れが発生しました。



がけ崩れ状況 (H29年10月)



事業前の状況

事業後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市倉渕町権田
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成29年度～

※法枠(のりわく)とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度も引き続き法枠工事を進める予定です。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・全国で土砂災害が発生しており、土砂崩れがあった際に逃げ切れるか心配している。(地元住民)

事業前

◆ 渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

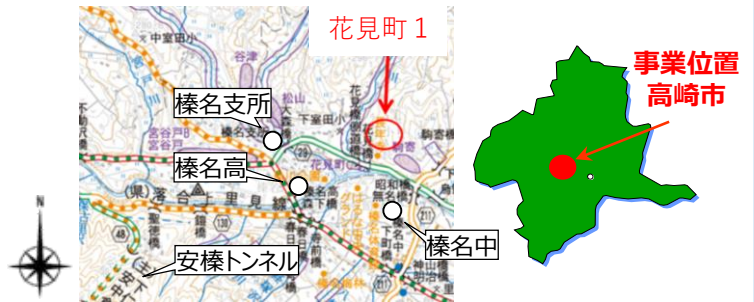
◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



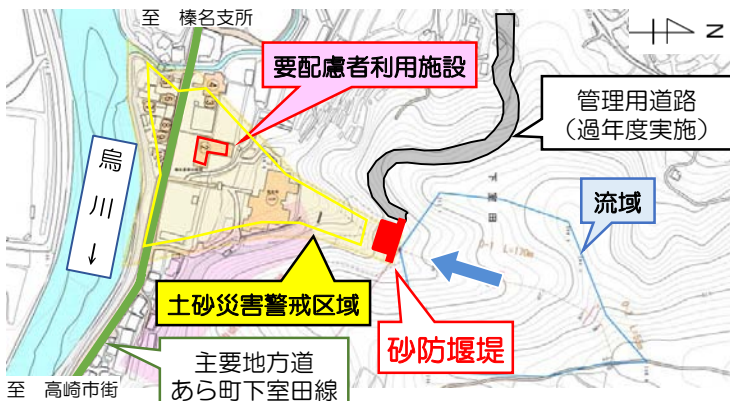
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市下室田町
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和2年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は地盤改良工事で砂防堰堤の工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

・近年、全国で土砂災害が発生しており、身近でも発生しないか心配している。（地元住民）

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



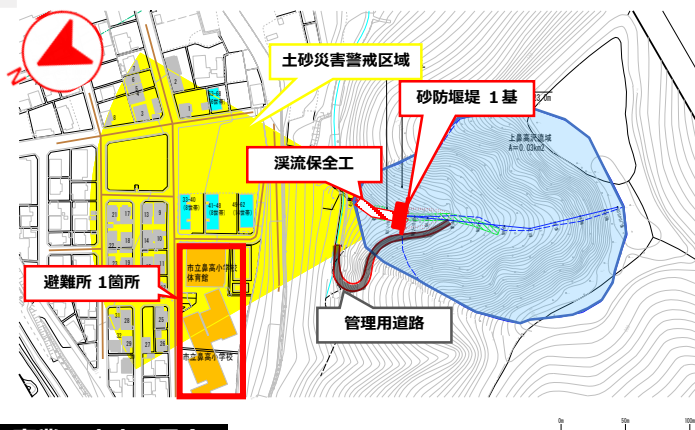
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市鼻高町
- 事業内容：砂防堰堤 1 基、溪流保全工
- 事業期間：令和 2 年度～令和 5 年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和 5 年度で砂防堰堤が完成し、事業完了となりました。



はるな郷A地区

がけ崩れ対策事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵をつくります

地元の声

- ・台風時には、落石や土砂が流れ出ることが多いため心配だ。(地元区長)
- ・入所者は施設外への避難が困難なため、大雨時など不安だ。(施設職員)

事業前

◆斜面が急であるため、がけ崩れによって施設が被災するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆防護柵により、崩壊した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



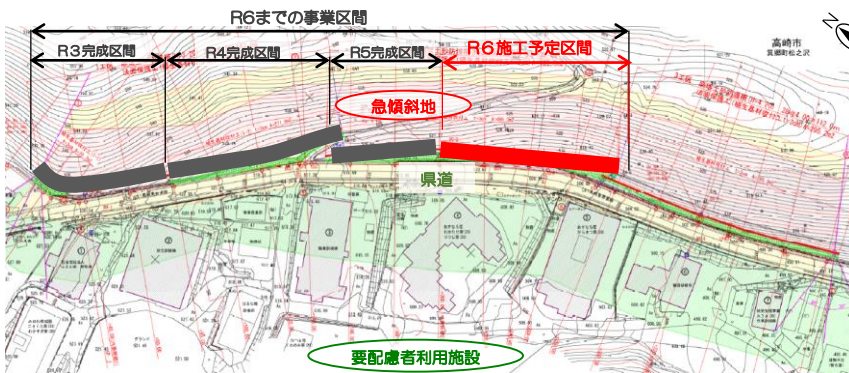
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町松之沢
- 事業内容：防護柵工 延長387m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度も引き続き防護柵工事を推進します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を 補強しました

地元の声

・観光地であるため、落石によって道路が通れない可能性が無くなるのは喜ばしい。（地元住民）

事業前

◆木々が繁茂した斜面の途中に不安定な石があり、落石によって道路が寸断されるおそれがありました。



1工区

事業前の状況

事業後

◆不安定な石を排除し、斜面を補強したことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。

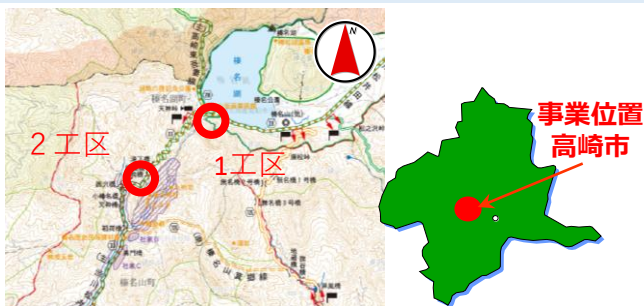


1工区

事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市榛名湖町・榛名山町
- 事業内容：落石対策 2箇所
- 事業期間：平成30年度～令和2年度



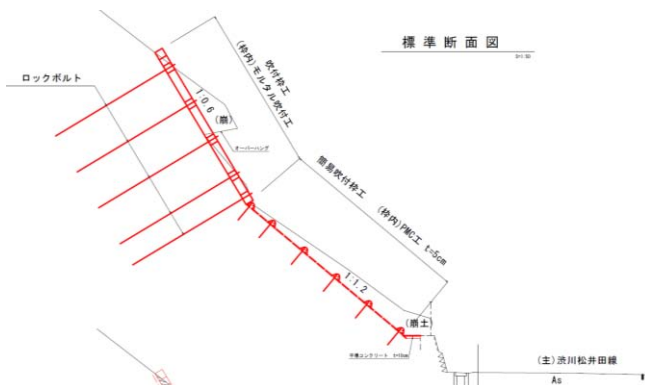
事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に落石対策が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



2工区



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化し 電柱を撤去します

地元の声

- ・災害時に道を塞がないようにしてほしい。（地元住民）
- ・すっきりした景観を作ってほしい。（高崎市内通勤者）

事業前

- ◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

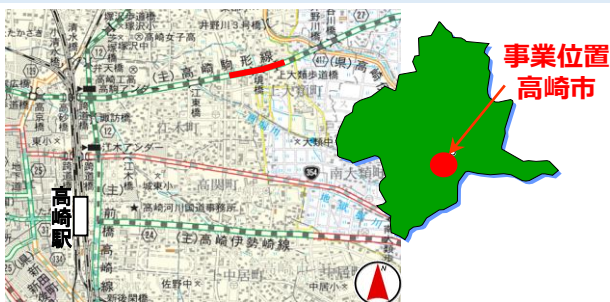
- ◆道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：高崎市上大類町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 1,300m
- 事業期間：平成30年度～

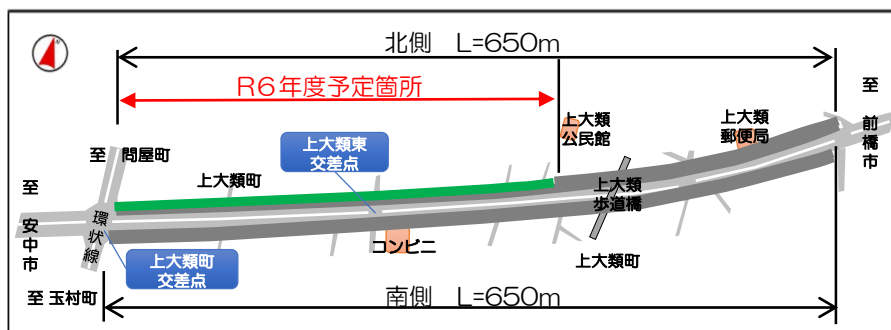


事業位置
高崎市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和5年度は、住宅、商業施設への引込・連系管工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を つくりました

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・榛名から前橋高崎方面に行くには、渋滞が激しい場所があり非常にアクセスが悪い。（地元住民）
- ・東西方向を結ぶ道路が少ないため、バイパス道路には非常に期待している。（関係市長）

事業前

- ◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、前橋～高崎・安中を結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障がありました。



事業前の状況（町屋橋付近）

事業後

- ◆バイパス整備により、箕郷～榛名地域における移動が円滑になるとともに、河川の氾濫時にも機能する強靱な道路が整備されました。



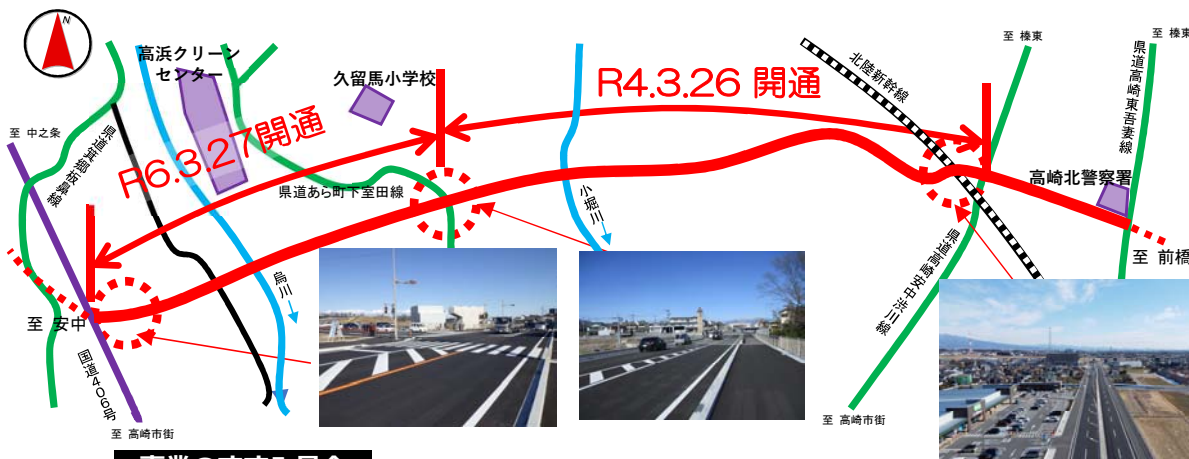
事業後の状況（榛名令和大橋付近）

事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町下芝～下里見町
- 事業内容：バイパス整備 延長4.7km
道路幅 15.0～23.25m
- 事業期間：平成21年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和6年3月27日に高崎西工区の全線が開通しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

西毛広域幹線道路（高崎工区） バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・榛名から前橋高崎方面に行くには、渋滞が激しい場所があり非常にアクセスが悪い。（地元住民）
- ・東西方向を結ぶ道路が少ないため、バイパス道路には非常に期待している。（地元住民）

事業前

- ◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、前橋～高崎・安中をつ結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



事業前の状況（浜川交差点）

事業後

- ◆バイパス整備により前橋～高崎・安中エリア間の移動が円滑になり、災害時においても広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能になります。



事業後のイメージ（上越新幹線交差点部）

事業の概要

- 事業箇所：高崎市棟高町～箕郷町下芝
- 事業内容：バイパス整備
延長3.17km
道路幅23.25～25.0m
- 事業期間：平成26年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

西毛広域幹線道路【高崎工区】



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収を推進し、埋蔵文化財調査及び道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・周辺の都市（前橋市・富岡市）へスムーズに行ける道路がほしい。（地元住民）
- ・生活道路の安全を確保してほしい。（地元住民）

事業前

- ◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、高崎・安中～富岡を結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



事業前の状況（下里見北交差点）

事業後

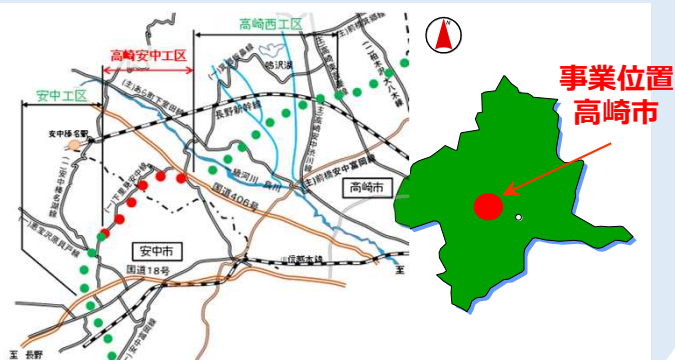
- ◆バイパス整備により高崎・安中～富岡エリア間の移動が円滑になり、災害時においても広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能になります。



事業後のイメージ（高崎市下里見町付近）

事業の概要

- 事業箇所：高崎市下里見町 ～ 安中市下秋間
- 事業内容：バイパス整備
延長 3.83 km 道路幅 10.5m
- 事業期間：平成28年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、用地買収や道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了

県道高崎神流秩父線 (矢田工区) バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・県や市町村の連携を強化することで、災害から早期に復旧できるようにしてほしい (地元住民)
- ・災害時にも円滑に移動できるよう吉井ICへのアクセス性を高めてほしい (地元住民)

事業前

◆朝・夕をピークとする慢性的な渋滞が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

◆バイパス整備により、現道の交通をバイパスに転換することで渋滞が解消され、災害時にも機能する安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

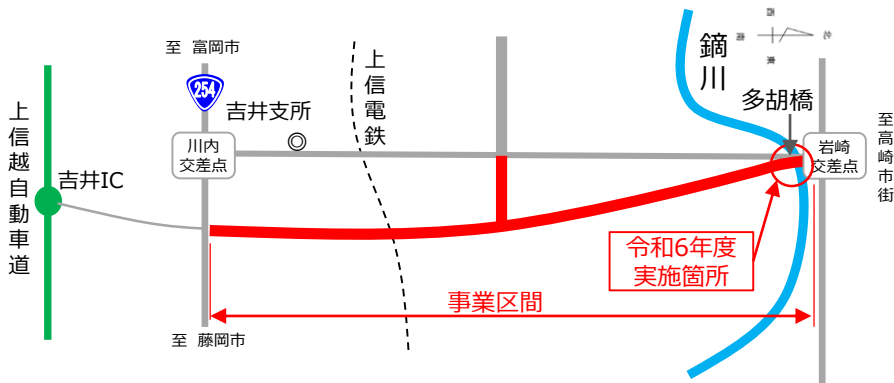
- 事業箇所：高崎市吉井町
- 事業内容：バイパス整備 延長1.9km 道路幅24.0m
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は、用地買収の進捗を図るとともに、多胡橋下部工工事を引き続き実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

中山間地域の地盤産業の振興を図るため

農道を整備しました

地元の声

- ・農地までの移動時間が短くしてほしい。(地元住民)
- ・農作物の集出荷をスムーズに行いたい。(地元住民)

事業前

◆農地までの道路は狭く、車両のすれ違いも困難な状況でした。



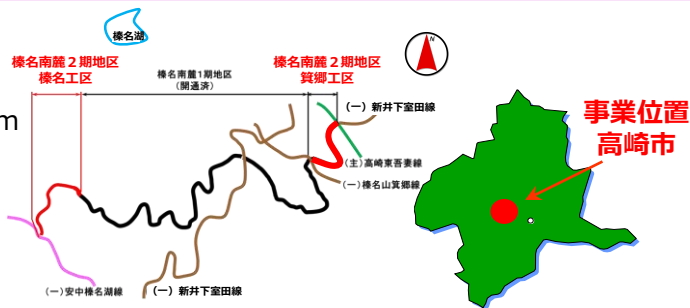
事業後

◆車両のすれ違いが容易となり、農地までの移動や農作物の集出荷がスムーズになりました。



事業の概要

- 事業箇所：高崎市中室田町～箕郷町矢原
- 事業内容：農道整備 延長3.8km 道路幅7.0m
- 事業期間：平成15年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)



今、何をしているか

令和3年度に事業が完成し、農作物の集出荷がスムーズに行えるようになりました。



県道高崎渋川線（2期工区）

バイパス4車線化事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

広域的な地域間連携を強化するため

4車線道路に しました

地元の声

- ・現道は朝夕の渋滞が激しく、通勤に時間がかかるので困ります。（道路利用者）
- ・バイパスを4車線化して、スムーズに走れるようにしてほしい。（地元住民）

事業前

◆現道は朝夕の渋滞が激しく、道幅も狭いため円滑な通行に支障がありました。



事業前の状況

事業後

◆4車線化により交通容量が増えることで、渋滞を解消し、地域間の円滑な通行を確保しました。



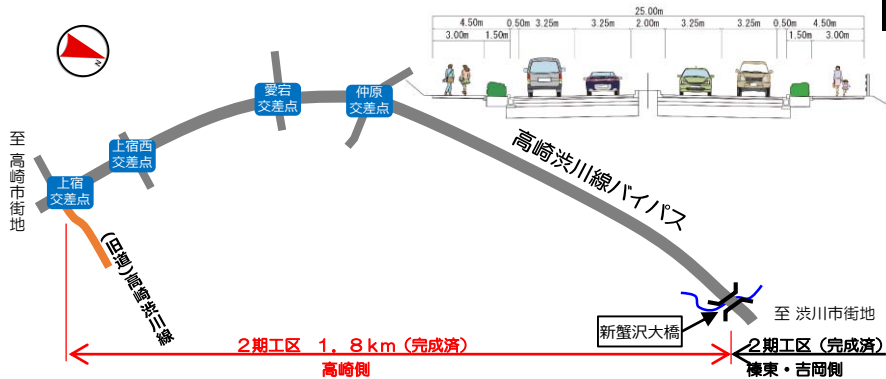
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市金古町
- 事業内容：バイパス整備（4車線化）
延長1.8km 道路幅25.0m
- 事業期間：平成30年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）



今、何をしているか

令和2年度に全線4車線化が完了し、複数市を結ぶ広域的な地域間連携が強化されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

事業完了 ●



どのような未来を目指すための事業か

地域間連携を強化するため

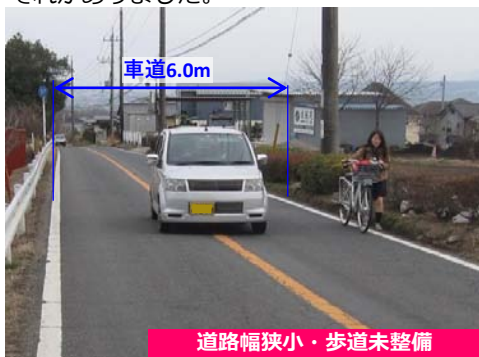
道路を拡幅 しました

地元の声

- ・道路が狭いので広くしてほしい。(地元住民)
- ・歩行者が危険なため歩道を設置してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆道路幅が狭く、歩道もないため交通事故のおそれがありました。



道路幅狭小・歩道未整備
事業前の状況

事業後

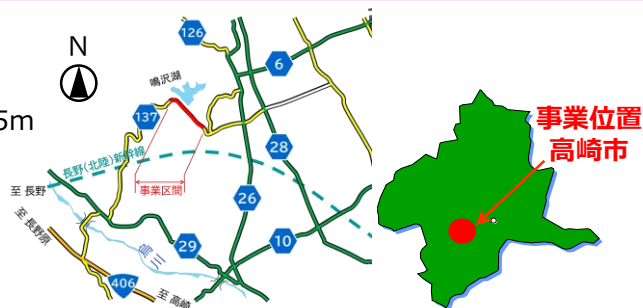
- ◆道路幅が広くなり歩道も整備され、道路利用者の安全・安心で快適な通行空間が確保されました



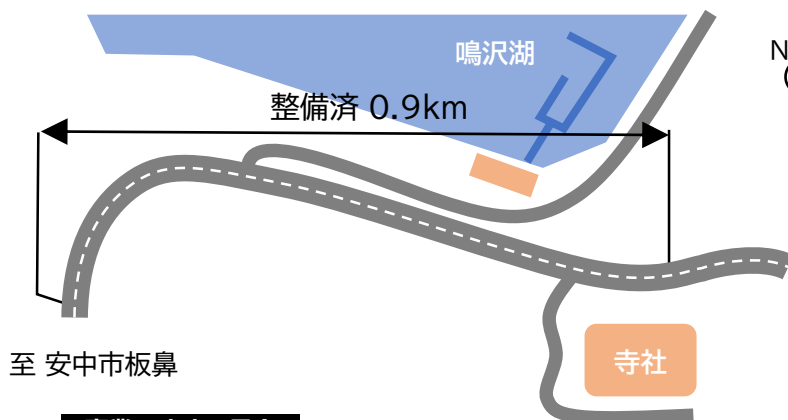
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町和田山～富岡
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.9km 道路幅 9.25m
- 事業期間：平成23年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和2年度に工事が完成し、小学生も安全に通行できるようになりました。



至箕郷町上芝

県道寺尾藤岡線 (山名工区) バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

地域間連携を強化するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・朝夕に交通渋滞が発生するため、地域間の移動時間を短縮してほしい。(地元住民)
- ・道路の幅が狭いため大型車も走行するため、歩行者、自転車の通行が非常に危険な状況である。(地元住民)

事業前

◆朝夕の通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかっています。



事業前の状況

事業後

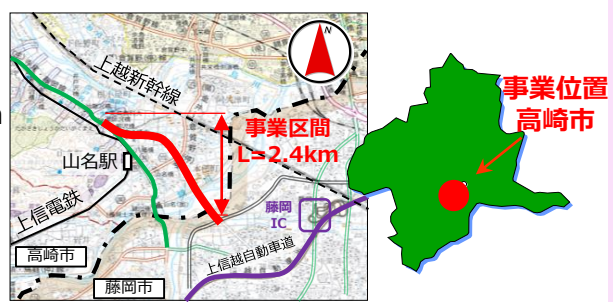
- ◆バイパス道路をつくることで、移動時間が短縮され、また周辺道路の渋滞が緩和されます。
- ◆両側に歩道が整備され、安全な通行空間を確保します。



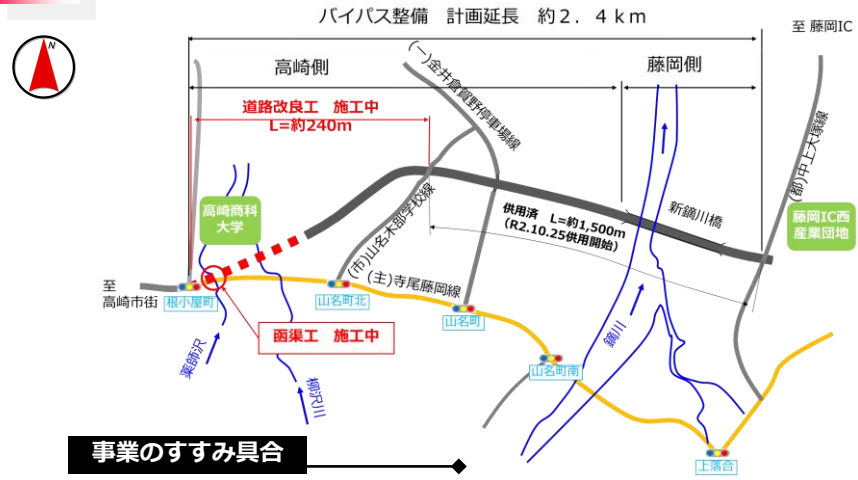
事業後のイメージ (部分供用部分)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市根小屋町～藤岡市篠塚
- 事業内容：バイパス整備 延長 2.4km 道路幅14.5m
- 事業期間：平成23年度～

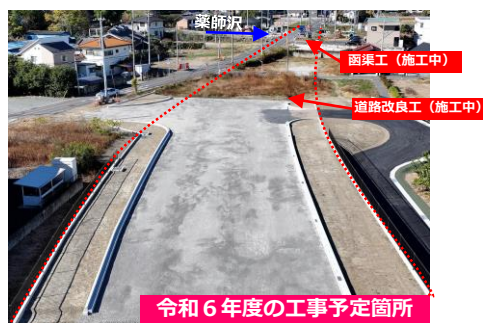


事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度も引き続き函渠工、道路改良工事を推進し、舗装工事を実施します。



令和6年度の工事予定箇所

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

・地域間連携を強化するため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路が狭く対向車と接触の危険があるので道路を広くしてほしい。(地元住民)
- ・高崎市と東吾妻町を結ぶ重要な道路なので安全に走行できるようにしてほしい。(地元住民)

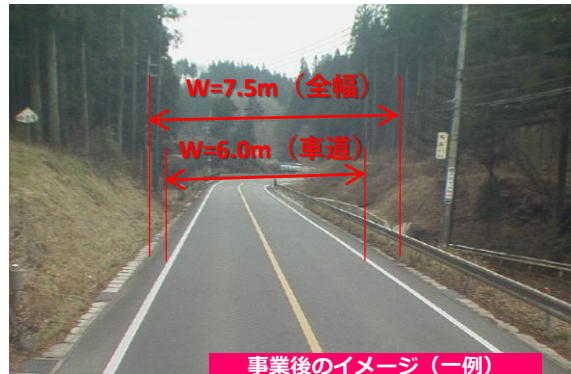
事業前

◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。



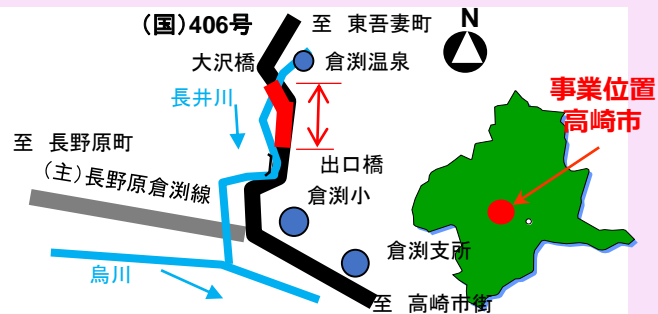
事業後

◆道路の幅を広げ、大型車のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保します。

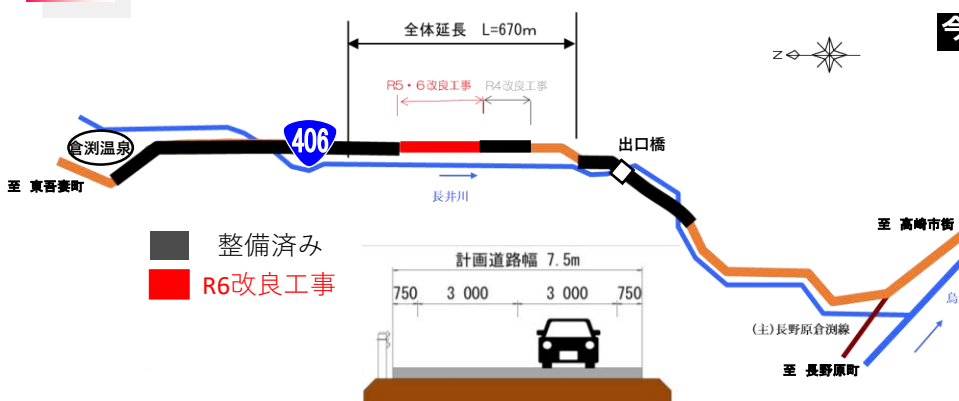


事業の概要

- 事業箇所：高崎市倉渕町権田
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.7km 道路幅 7.5m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、令和5年度に引き続き工事を推進する予定です。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

地域間連携を強化するため

道路を拡幅します

地元の声

- ・朝夕の渋滞がひどい。早く道路を広げてほしい。(地元住民)
- ・安全のため歩道を広げて欲しい(学校関係者、地元企業)

事業前

- ◆慢性的な渋滞が起きており、円滑な移動に支障があります。



事業前の状況

事業後

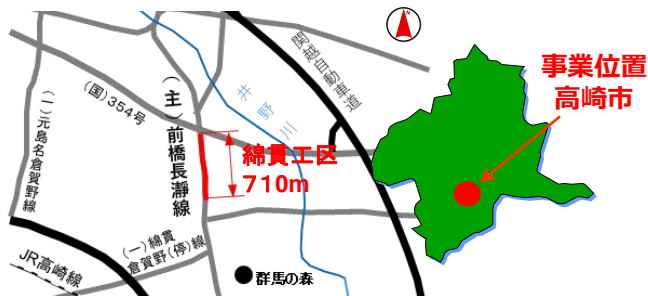
- ◆車道を4車線に拡幅し、渋滞を緩和することで、円滑な移動空間を確保します。



事業後の状況(4車線化完了部分)

事業の概要

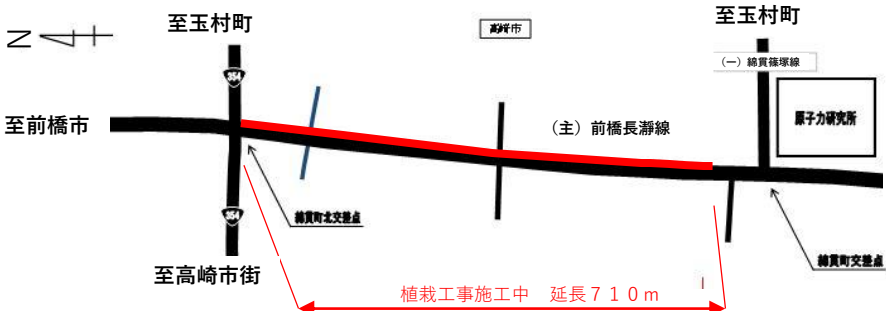
- 事業箇所：高崎市綿貫町
- 事業内容：現道拡幅 延長710m
道路幅24.5m~27.5m
- 事業期間：平成26年度~



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

- ・令和6年度は植栽工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

地域間連携を強化するため

道路を拡幅をします

地元の声

- ・綿貫町交差点が変則交差点のため信号が複雑だし、大型車が多く常に渋滞している。(地元住民)
- ・歩行者、自転車の通る所を広めに確保してほしい。(地元住民)

事業前

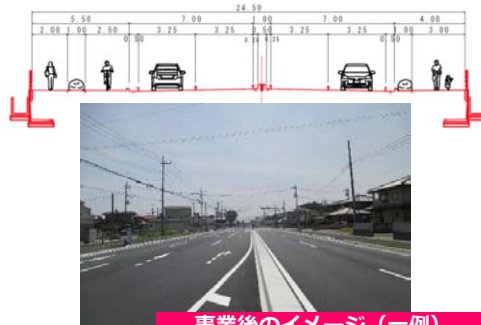
- ◆道路が狭く、渋滞が発生しており、円滑な通行に支障があるとともに、歩道がない区間は歩行者が危険な状態にあります。



事業前の状況

事業後

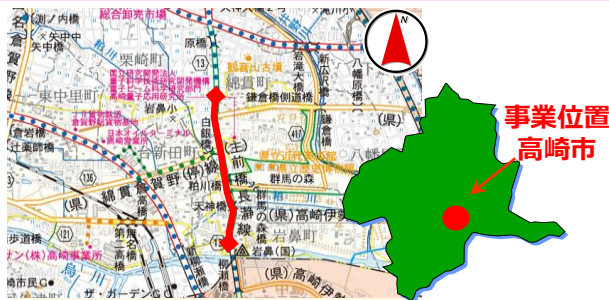
- ◆車線数を増やし円滑な通行空間を確保します。
- ◆歩行者・自転車・自動車の通行が分離され、安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市綿貫町～岩鼻町
- 事業内容：現道拡幅 (4車線)
延長 1,320m
幅員 24.5m～27.5m
電線共同溝整備 延長2,640m
- 事業期間：平成26年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

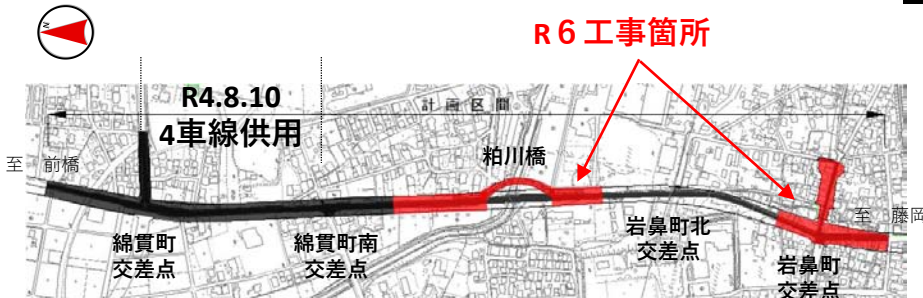
今、何をしているか

令和6年度も、道路改良工事とともに、粕川橋の架け替えを進めます。



粕川橋 架け替え工事

R6 工事箇所



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

市街地の円滑な交通を確保するため

**道路を拡幅し、
自転車道を整備します**

地元の声

- ・車線が少なく、いつも渋滞が発生しているので、車線を増やしてほしい。(地元アンケート)
- ・高崎駅にも近く歩行者や自転車も多いので、拡幅により歩行者、自転車、自動車と安全に通行できるようにしてほしい。(地元アンケート)

事業前

- ◆ 朝夕の通勤時間帯を中心に交通混雑が発生し、移動に多くの時間がかかっています。



事業前の状況

事業後

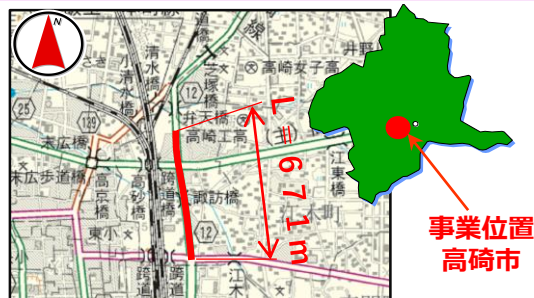
- ◆ 車両が円滑に通行できるようになり、渋滞が緩和されます。
- ◆ 歩行者が安心して通れるようになります。



事業後のイメージ(一例)

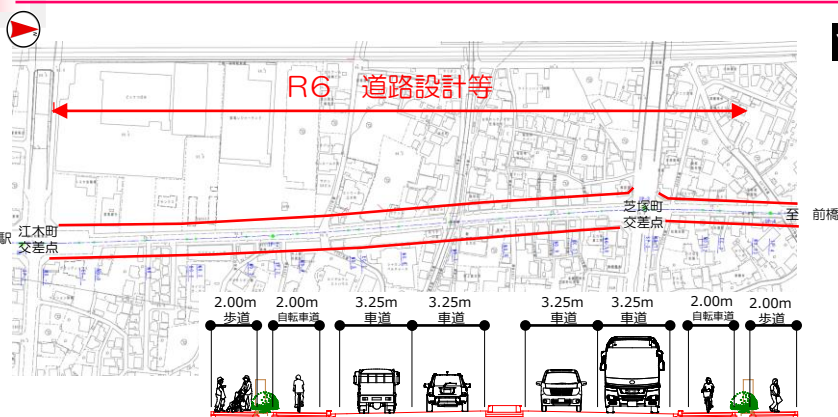
事業の概要

- 事業箇所：高崎市江木町～芝塚町
- 事業内容：現道拡幅(4車線)
延長 671m
幅員 20m～27m
電線共同溝整備 延長1,342m
- 事業期間：平成29年度～



事業位置
高崎市

事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き道路設計等を行い、都市計画の変更手続きに着手します。





どのような未来を目指すための事業か

「Gメッセ群馬」へのアクセス性向上を図るため

車線数を増やし、歩道を広げました

地元の声

- ・コンベンション施設完成後も静かな生活を守ってほしい。(地元アンケート)
- ・コンベンション施設完成後も通学路の安全を守ってほしい。(地元アンケート)

事業前

- ◆コンベンション施設の発生・集中車両により交通渋滞が現状より悪化する事が懸念されました。
- ◆歩道の幅が狭く、側溝の段差があるなど、通学路の安全確保が十分ではありませんでした。



事業前の状況

事業後

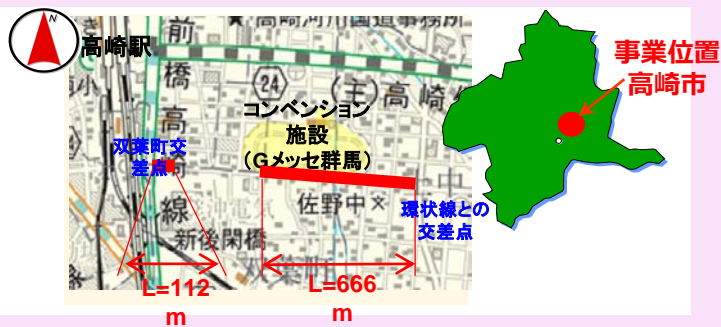
- ◆コンベンション施設による交通渋滞の悪化を防ぎ、安全に歩行者が通行することのできる通学路を確保することができました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市双葉町～上中居町
- 事業内容：現道拡幅
(西側工区) 延長112m 幅20m
(東側工区) 延長666m 幅25m
電線共同溝整備 延長1,556m
- 事業期間：平成27年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)

今、何をしているか

本事業は令和2年度に完了し、Gメッセ完成後のイベント時における渋滞はありませんでした。



道路拡幅工事完了



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了

国道406号(君が代橋西交差点) 交差点改良事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

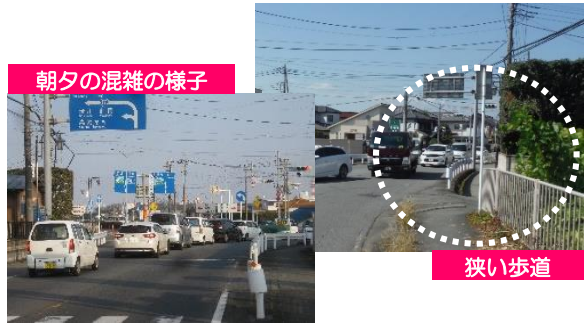
車線数を増やしました

地元の声

- ・歩道が狭く自転車でのすれ違いが危険です。(高校生)
- ・通勤時間の短縮に大きな効果があるので、早く整備してほしい。(高崎市内通勤者)

事業前

- ◆歩道が狭く、歩行者を避ける車両により、すれ違いができない状態となっていました。
- ◆朝夕の通勤時間帯を中心に交通混雑が発生し、移動に多くの時間がかかっていました。



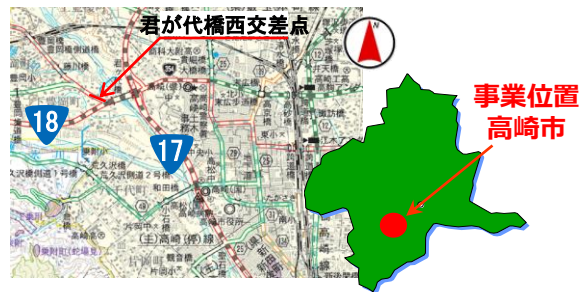
事業後

- ◆歩道を拡幅し、歩行者の安全な通行空間を確保しました。
- ◆国道17号方面と市街地方面の車線が分離され、交通の流れがスムーズになりました。



事業の概要

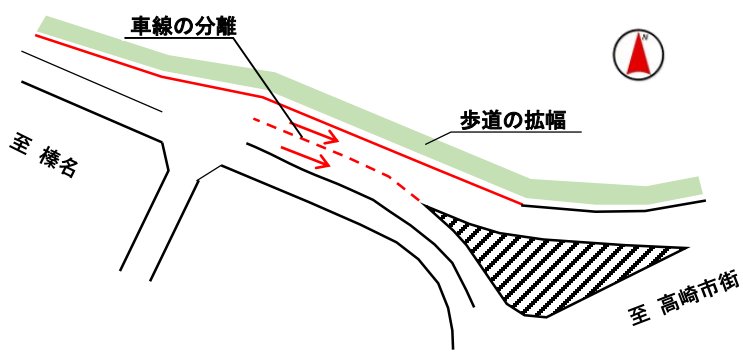
- 事業箇所：高崎山下豊岡町
- 事業内容：交差点改良 1箇所 延長 103m
- 事業期間：平成27年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)

今、何をしているか

令和2年度に交差点改良が完了し、歩行者や自転車の安全な通行を確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道安中榛名湖線 (榛名山町八本松交差点) 交差点改良事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

交差点を 改良しました

地元の声

・切り通しで見通しが悪い場所なので改良してほしい。(地元住民)

事業前

◆榛名湖へ行くための観光道路であり、交通量が多いにもかかわらず路肩の幅員が狭小で歩行者自転車の通行が危険な状況でした。



事業前の状況

事業後

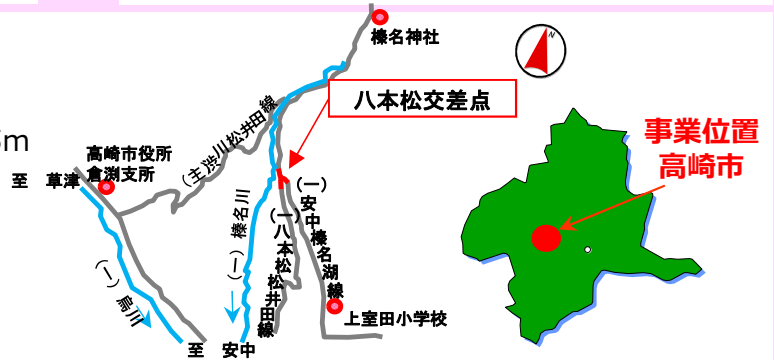
◆車道と路肩が広くなり、見通しも良くなったため、歩行者や自転車が安全に通行できるようになりました。



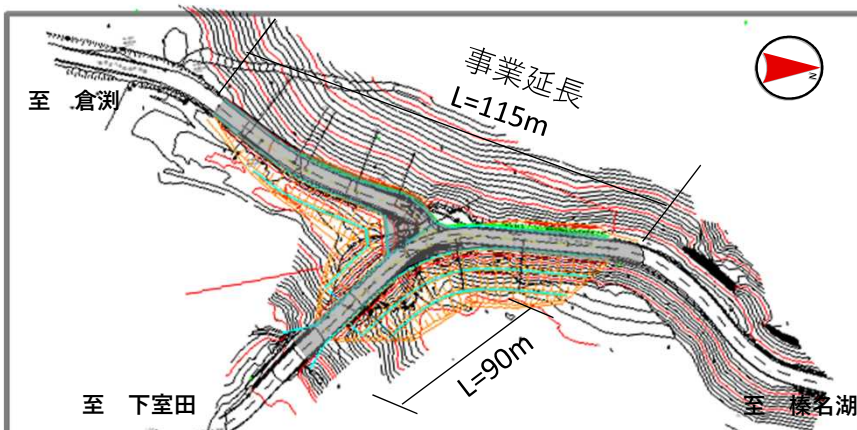
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市榛名山町
- 事業内容：交差点改良 1箇所 延長 205m
- 事業期間：平成28年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に交差点改良が完了し、歩行者や自転車の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

事業完了 ●



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

車道を拡幅し、
歩道を整備しました

地元の声

- ・車道の幅が狭いので広くしてほしい。(地元住民)
- ・通学児童や歩行者が危険にさらされないように歩道を設置してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 自動車交通量が多いにもかかわらず、車道・歩道が狭いため、車両と歩行者自転車と接触する危険性が高い状況となっていました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 車道を拡幅して2車線化することによって、安全でスムーズに通行できるようになりました。
- ◆ 歩道整備により車道と歩道が分離されたため、歩行者や自転車は安全かつ快適に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

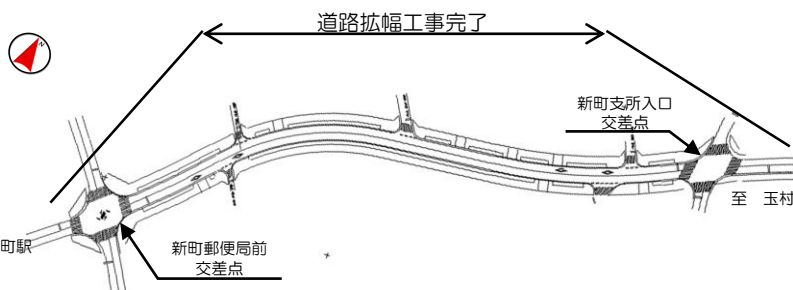
- 事業箇所：高崎市新町
- 事業内容：歩道整備 延長 334m
歩道幅 2.5m
電線共同溝整備 延長 668m
- 事業期間：平成27年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に道路拡幅が完了し、歩行者や自転車の安全な通行空間を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道がなく見通しが悪いにもかかわらず、車がスピードを出して走行するため、歩くのが怖い。(周辺住民)
- ・通学路であるので、こどもが安全に歩けるよう道をつくってもらいたい。(学校関係者)

事業前

- ◆歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがありました。



事業前の状況

事業後

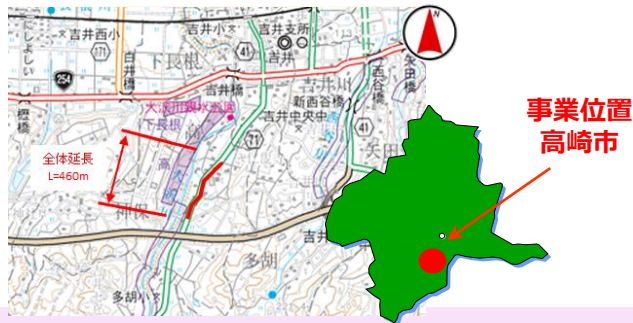
- ◆歩道を整備することで、歩行者が安全に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市吉井町神保
- 事業内容：歩道整備 延長460m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成25年度～令和4年度

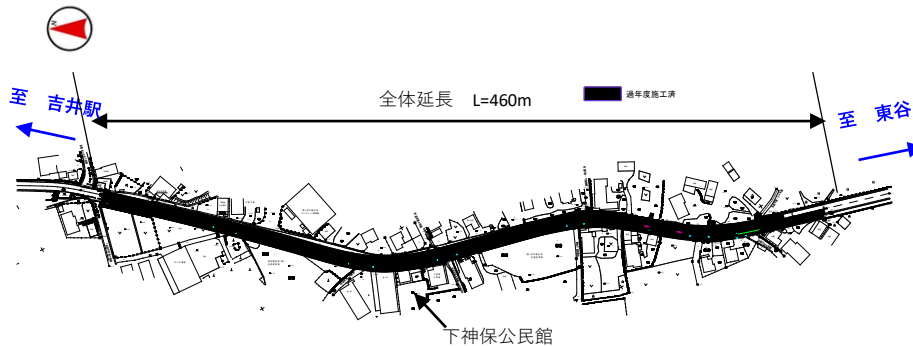


事業位置
高崎市

事業の進捗状況 (令和4年度完了)

今、何をしているか

令和4年度に歩道が完成し、安全に通行できるようになりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道前橋箕郷線 (足門町工区) 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備 しました

地元の声

- ・自転車による通学者が多く、歩行者と接触しそうで大変危険。(地元住民)
- ・通学路であるが、朝晩の交通量が非常に多いため、子どもが安全に歩けるように歩道をつくってほしい。(区長)

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

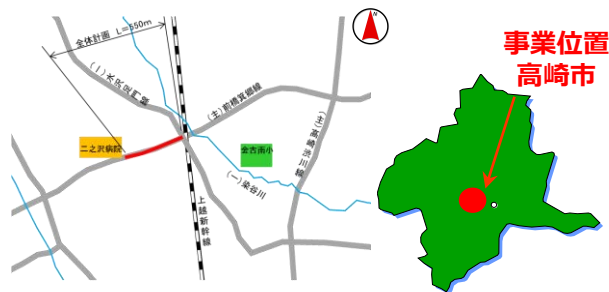
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



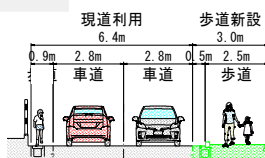
事業後の状況

事業の概要

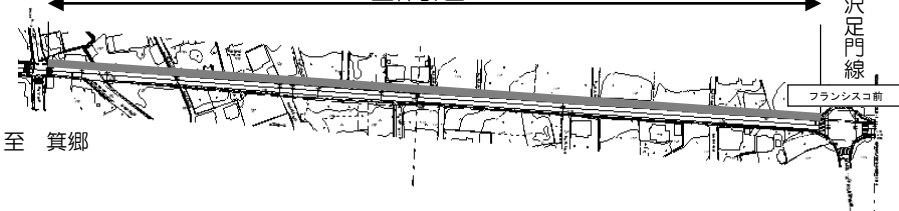
- 事業箇所：高崎市足門町
- 事業内容：歩道整備 延長 550m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成30年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和5年度完了)



全体計画



今、何をしているか

令和5年度までに、用地買収及び工事を進め、事業完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

事業完了 ●

国道406号(下室田町工区)歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩行者が危険なため歩道を設置してほしい。(地元住民)
- ・トラックが多く通るので、登下校がとても不安です。(地元小学生)

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



整備前の状況

事業後

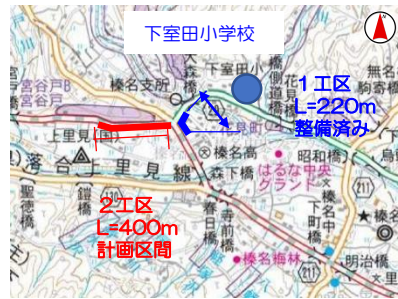
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



整備後

事業の概要

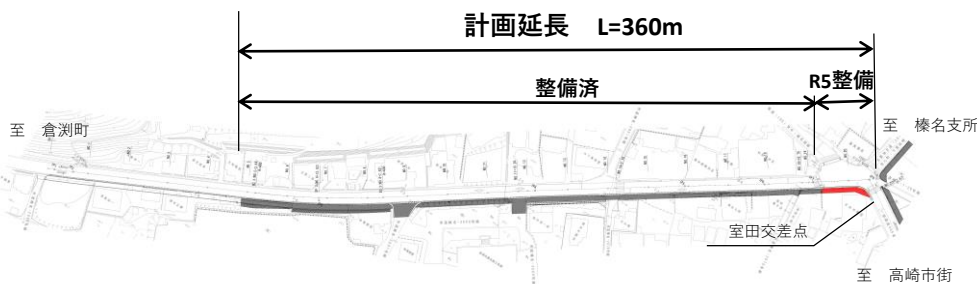
- 事業箇所：群馬県高崎市下室田町
- 事業内容：歩道整備 延長 360m
- 事業期間：平成23年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年3月に全区間の工事が完成しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

- 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- 歩行者が危険なため歩道を設置してほしい。(地元住民)

事業前

- 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

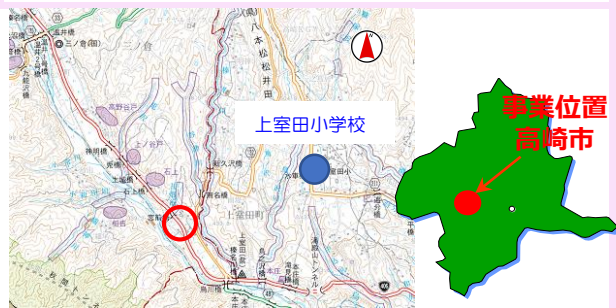
- 歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市倉渕町三ノ倉
- 事業内容：歩道整備 延長 340m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成27年度～令和5年度

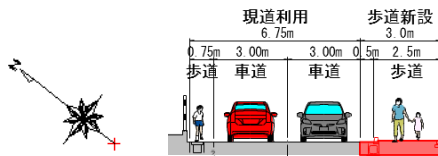


事業位置
高崎市

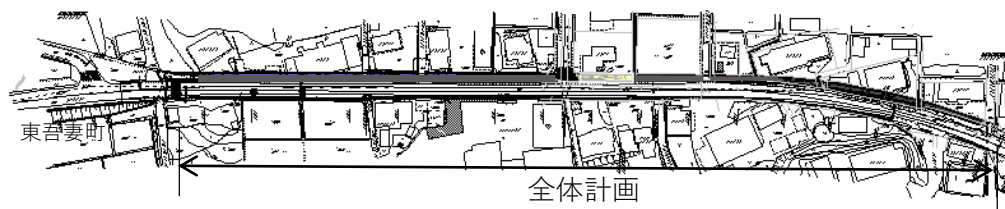
事業の進捗状況（令和5年度完了）

今、何をしているか

令和5年度までに歩道を整備し、事業が完了しました。



■ 歩道整備済



全体計画



至 高崎市街

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

・歩道がなく、交通量が非常に多いため、歩くのが怖い (地元区長、地元住民)

事業前

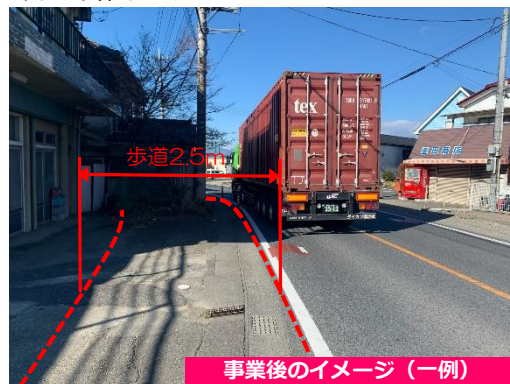
◆歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

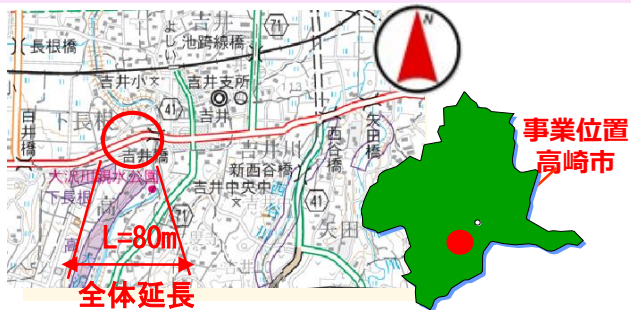
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



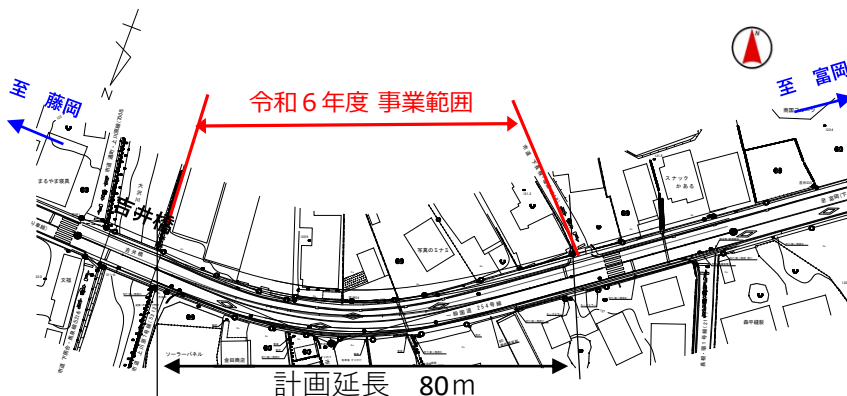
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市吉井町下長根
- 事業内容：歩道整備 延長 80m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は吉井橋架替事業と調整を行いながら、用地交渉を進めます。



県道井野停車場線 (井野町工区) 歩道整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

車道の拡幅と歩道を整備します

地元の声

- ・通学時間帯は自転車の学生が多く危ないので、はやく歩道ができてほしい。(地元住民)
- ・踏切付近が特に狭く車両のすれ違いに支障をきたしている。(学校関係者、地元企業)

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

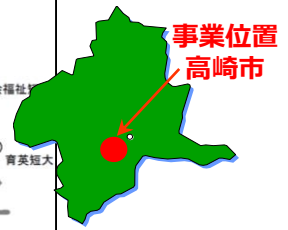
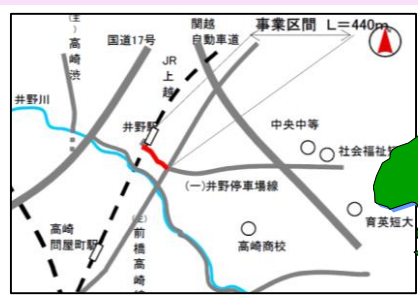
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



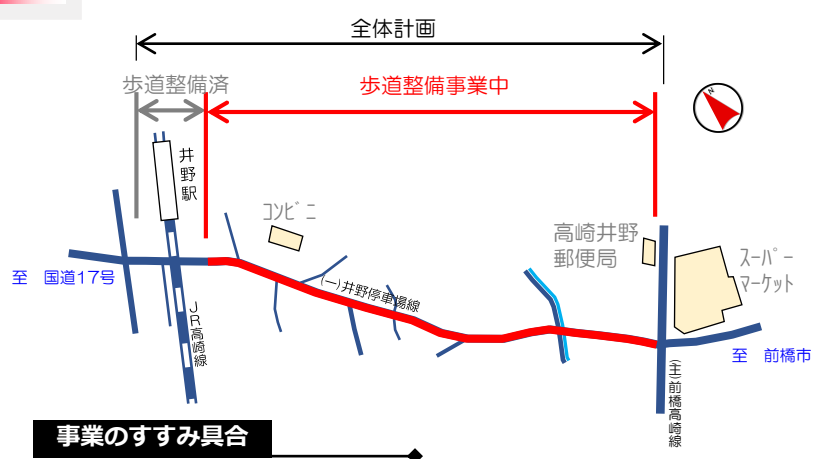
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：高崎市井野町
- 事業内容：歩道整備 延長 440m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成24年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き建物調査等と並行して、用地交渉を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

電線を地中化し、 電柱を撤去しました

地元の声

- ・電線がたくさんあり見栄えが悪い（地元住民）
- ・電柱が邪魔で歩きにくい（学校関係者、地元企業）

事業前

- ◆電柱が歩行者の通行を阻害し、歩きにくい状況でした。
- ◆災害時に電柱が倒壊し、道路を塞ぐ可能性があります。



事業前の状況

事業後

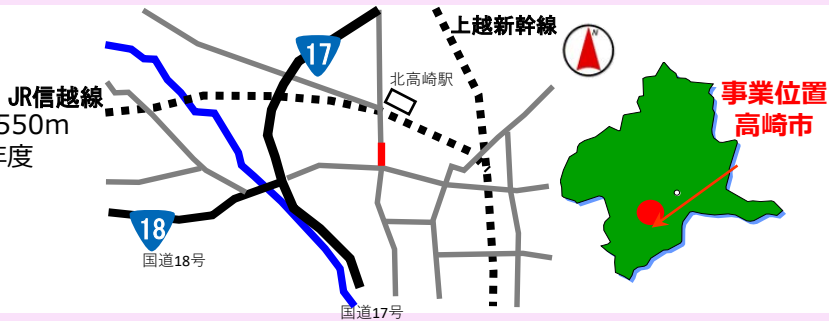
- ◆道路上の電柱が無くなり、歩行者の安全な通行空間が確保されました。
- ◆電柱の倒壊リスクが無くなり、災害時にも安全な通行が確保されました。



事業後の状況

事業の概要

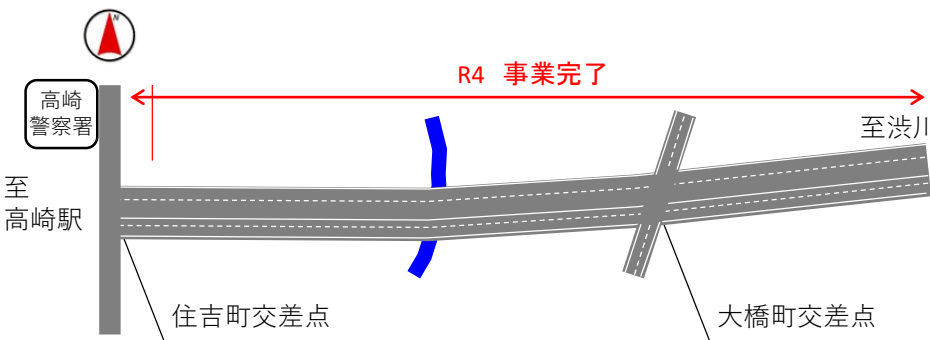
- 事業箇所：高崎市住吉町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 550m
- 事業期間：平成24年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に電柱の撤去が終了し、事業が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

電線を地中化し 電柱を撤去しました

地元の声

- ・電線がたくさんあり、見栄えが悪い。（地元住民）
- ・電柱が邪魔で、歩行するときに危険である。（学校関係者、地元企業）

事業前

◆電柱が歩行者の通行を阻害し、歩きにくい状況です。また、災害時に電柱が倒壊し、道路を寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆道路上の電柱が無くなり、歩行者や自転車の安全な通行空間が確保されるとともに、災害の安全な通行が確保されました。

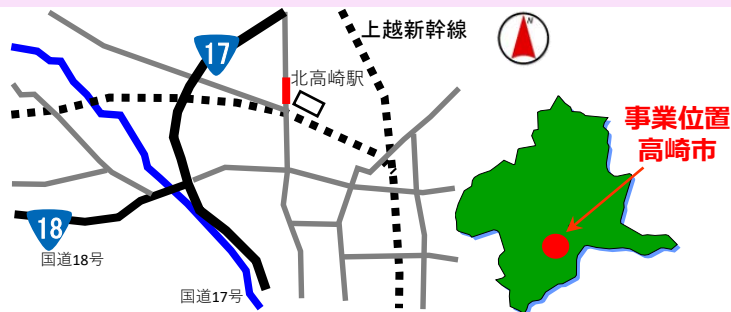


事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市大橋町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 300m
- 事業期間：平成24年度～令和4年度

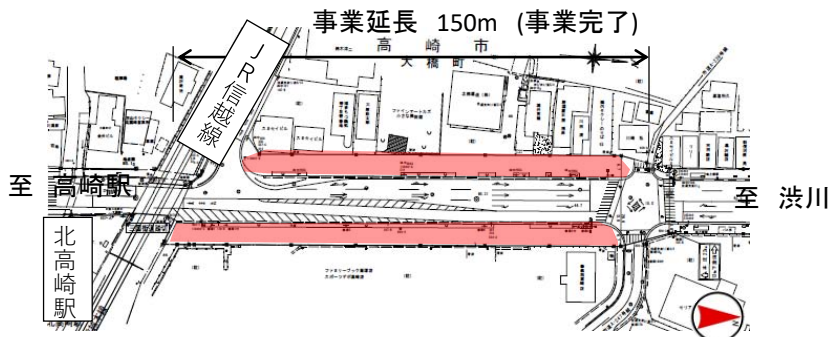
JR信越線



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に電柱の撤去が終了し、事業が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

市街地の良好な都市景観や居住環境を確保するため

県営住宅を リニューアルしました

地元の声

- ・歳を取るにつれて、室内の段差が大変。(入居者)
- ・地域に良好なコミュニティがあるので、この場所に住み続けたい。(入居者)

事業前

- ◆エレベーターが無く、住戸内の段差が大きいなど、高齢者対応が不十分でした。



事業前の状況

事業後

- ◆エレベーター設置等によりバリアフリー化を推進し、高齢者をはじめ、誰もが快適に暮らしやすい環境を整えました。



事業後の状況

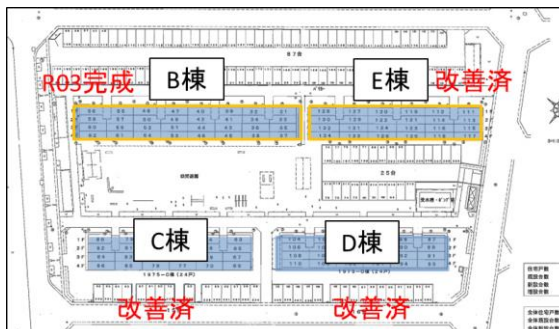
事業の概要

- 所在地：高崎市中居町
- 事業内容：公営住宅の住戸改善
(間取り変更、断熱・省エネ化改善、バリアフリー化改善等)
- 事業期間：平成25年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

中居県営住宅 事業対象住棟4棟



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度に対象住棟すべての改善が完了しました。

